三島市の緊急雇用対策

緊急・一時的雇用、総額9,351万円の予算、最大6ケ月

厳しさを増す雇用情勢に対応するため、三島市では去る1月27日、三島市緊急経済対策本部を設置した。事務局は商工観光課に置き、1月28日から生活相談窓口を設置したほか、各種融資対策、公共工事の早期発注、各種相談による申請手続きの迅速化を行い、あわせて緊急雇用対策が策定された。

昨年から今年にかけ、政府は緊急雇用対策としてふるさと雇用再生特別交付金2500億円、緊急雇用創出事業1500億円を各自治体に交付することとした。これ等は県を経由しそれぞれ市町村に配分されるもので、三島市では、ふるさと雇用再生特別対策事業費1440万9千円。緊急雇用創出事業費7910万4千円の補助金が下りた。

それに基づき、市では緊急雇用創出事業を行なうことになった。

その内容は、急激な経済情勢の変動により、離職を余儀なくされた非正規労働者及び中高年齢者等に対して、緊急的・一時的なつなぎ就業の機会を提供するもの。雇用期間は6ヶ月未満。企業やシルバー人材センター等に委託するほか、自治体による直接雇用もあり、例えば次のようなものがある。

①不法投棄監視及び廃棄物回収業務委託2人、②子育てママ応援事業1人、③食育サポーター事業1人、④林道草刈業務委託2人、⑤水源涵養林緊急間伐業務委託4人、⑥観光情報翻訳業務委託1人、⑦楽寿園庭園旧散策路整備業務委託5人、⑧カーブミラー総点検業務委託3人、⑨三島市地域情報構築事業1人、⑩道路付属施設等保守緑地美化業務委託2人、⑪公園公共花壇維持管理業務委託4人、⑫理業務委託3人、⑬街路樹・緑地管理業務委託2人、⑭雑居ビル等の防災・防火の調査・普及啓発事業2人、⑮幼稚園特別支援教育サポート雇用事業4人、⑯教育施設敷地保全管理業務委託3人、⑰錦田こども園安全管理業務委託4人、⑱特別支援学級非常勤指導員配置事業16人、⑲学校図書館支援事業前後24人、⑳小学校英語活動推進事業2人。

景気対策を待つ三島の商店街

その他、箱根旧街道等維持管理業務委託、収蔵品デジタルデータベース化業務委託などがあり、全体で22業種、雇用総数は100数名。日当は9千円から5千円程度、業種によって異なる。期間は最大6ケ月、社会保険等の加入もある。市による直接雇用の場合はハローワークでの受付となる。

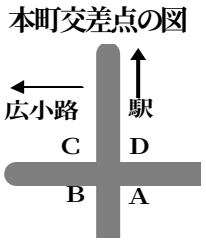
交差点

車に優しく、人に厳しい 本町交差点

いつものことだが、本町の交差点を通るたびにイライラする。三島神社前で食事をしたが、お金を持ってない。急いで芝本町の信用金庫に行こうとした。化粧品店(A)さん前まで来ると、東西に車が走っていて歩行者信号が赤い。少し待つ。車両用信号が赤になったので横断歩道を渡ろうとすると、歩行者信号はまだ赤のまま。これまでは東西方向の車が走り終わると次は歩行者の番だったが、今度は南北方向の車優先だ。諦めて青になるのを待つが、焦る。

ようやく青信号になったので、杖をつきながらヨロヨロと横断歩道を渡って西側の陶器店(B)さん前にたどり着くと、もう歩行者信号が赤に変わった。困っていたが引き返した。また信号待ちだ。

これまでは「人→車→人」と交互だったから歩行者の待ち時間はそんなに長くなかったが、今度は「人→車→車→人」と変わって、待ち時間は2倍になった。歩行者よりも車優先だ。確かに朝夕の通勤時間は南北方向の車が列をなして大渋滞する。しかし日中はそうではない。だったら通勤時間帯は今のままで、日中だけ以前の方式に戻せないものか。通勤時間帯と日中の方式を切替えられないものか。



なんとかならない？

続けて見ていると、(D)→(B)、(A)→(C)と対角線に渡っても問題ないらしい。つまり三島駅前のスクランブル式信号と同じ渡り方をしてもいいらしい。本町のこの信号機は「歩車分離式」というそうだが、どうしても上記の切替え方式に変えるのが難しかったら、スクランブル式信号（交差点斜）に変えてもらいたい。そうすれば年寄りも安心して渡れる。

（要支援1の老い先短い後期高齢者の人の様子を見ることにした。

やがて腰の曲がったお婆さんがシルバーカーを押しながら広小路の方から来る。洋品店(C)さん前で信号待ちをしていて、歩行者信号が青になったので静銀(D)さん前へ渡り、それから南側の化粧品店(A)さん前に向かって渡り始めたが、案の定、途中で歩行者信号が赤に変わった。困っていたが引き返した。また信号待ちだ。

これまでは「人→車→人」と交互だったから歩行者の待ち時間はそんなに長くなかったが、今度は「人→車→車→人」と変わって、待ち時間は2倍になった。歩行者よりも車優先だ。確かに朝夕の通勤時間は南北方向の車が列をなして大渋滞する。しかし日中はそうではない。だったら通勤時間帯は今のままで、日中だけ以前の方式に戻せないものか。通勤時間帯と日中の方式を切替えられないものか。

原発はいらない⑤

詩集 永遠の未完成 より
～知らんふりして～

桑原正史作

みしま原発を学ぶ会

僕は「原発は悲しい」と思っている
どこかで ヒバクしながら
ウランを掘っている人たちがいる
どこかで ヒバクしながら
核燃料をつくっている人たちがいる
どこの原発でも ヒバクしながら
働いている下請けや孫請けの人たちがいる
どこの原発の周りにも おののきながら
暮らしている人たちがいる
原発は
誰かのヒバクと誰かのおののきを踏み台にして
電気をつくっている
そして、踏み台にされている人たちは
どんなに微量でも原発がだす人工の放射性物質は危険性が高いと分かっているのに
それでも みんな
「原発は安全だ」と信じたがっている
原発は悲しい
誰かがヒバクしてくれないと
誰かがおののきながら暮らしてくれないと
その人たちがじっと我慢していてくれないと
みんなが真実に目をつぶっていてくれないと
電気をつくれない
そして 僕らは
その電気で豊かに便利に暮らしている
本当は
すべて気がついているのに
知らないふりをして
声を殺して生きている
やっとつかんだ仕事を失わないように
地域に波風をたてて 人の和をこわさないように
力をもつ人々に睨まれないように
自分を殺して生きている
そして みんな 信じたがっている
「原発は安全だ」と
すでに原発で働く仲間が何人もヒバクして死んでいるのに
すでに原発から漏れた放射能が周囲の田畑や野山でみつかっているのに
遠いチェルノブイリの放射能が日本にも降ってきたことを知っているのに
僕は「原発は悲しい」と思っている
どこかで ヒバクしながら
ウランを掘っている人たちがいる
どこかで ヒバクしながら
核燃料をつくっている人たちがいる
どこの原発でも ヒバクしながら
働いている下請けや孫請けの人たちがいる
どこの原発の周りにも おののきながら
暮らしている人たちがいる
原発は
誰かのヒバクと誰かのおののきを踏み台にして
電気をつくっている
そして、踏み台にされている人たちは
声を殺して生きている
やっとつかんだ仕事を失わないように
地域に波風をたてて 人の和をこわさないように
力をもつ人々に睨まれないように
自分を殺して生きている
そして みんな 信じたがっている
「原発は安全だ」と
すでに原発で働く仲間が何人もヒバクして死んでいるのに
すでに原発から漏れた放射能が周囲の田畑や野山でみつかっているのに
遠いチェルノブイリの放射能が日本にも降ってきたことを知っているのに

5・23 Via701

ラテン音楽の夕べ！ プエルトリコ民族楽団 TUNAMERICA三島公演

中南米の島 プエルトリコの民族楽団が三島にやって来る。楽団はTUNAMERICA（トゥナメリカ）。TUNAとはスペイン語で学生の流しの小集団のこと。ラテンアメリカAMERICAとTUNAをかけた造語。

5月17日に来日し、各地で公演を行なう予定。

三島では、5月23日（土）、午後6時より、三島広小路Via701を会場にコンサートを計画している。実行委員会主催。三島カトリック教会に事務所のある、外国人支援団体「カサ・デ・アミーゴス」が後援している。日本人の馴染のラテン音楽も演奏予定。チケットは千円。会場は100人規模 チケットのお求めはお早めに！

連絡先は次の通り
野沢　055-987-0083
堀　090-5009-3640
アミーゴス事務所
055-981-3599

シリーズ 街中の喫茶店 ⑬

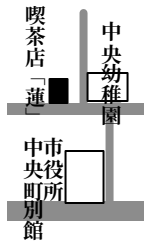
骨董喫茶店「蓮（れん）」 TEL:971-9377

芝本町1-13

三嶋大社から鎌倉古道沿いに駅方向に向かうと、赤橋があり、そのすぐ隣に骨董喫茶「蓮」がある。店を始めたのは10年前。旦那さんが永年勤めた自動車会社を定年退職をしたのを機に、自宅の一階を改装して始めた。骨董は旦那さんが20年も前から趣味にしていた。奥さんは料理やお菓子作りが得意で、二人の趣味を合体、喫茶店を始めた。店の中には時代物の丸テーブルや、アンティークな時計、竹下夢二の二美人画、骨董陶器類が所狭しと並べられている。お店を切り盛りするのは奥さんの丸毛和子さんが主。旦那さんはもっぱら骨董集めに余念がない。

店を訪れるのは、大社の参拝客や骨董仲間の常連客が多い。

昼は、奥さんの腕を利かせた和風ランチもやっているので、市の職員もよく昼食を食べに来る。



和風ランチは、魚や煮物、和え物が中心で、3品そろえて全て800円。その他、珈琲400円、ケーキセット650円、トーストセット650円など。定休日は土曜日、19時頃まで営業。

訃報

板倉 毅武さんの急逝を悼む

昨年7月より、みしま市民新聞に毎月 川柳を投稿して下さっていた板倉毅武さんが急逝された。

四月二〇日、夕方6時頃、入浴時に心臓麻痺で亡くなられたという。享年65歳。板倉さんは脳性麻痺のため、不自由な身体であったが、自分の人生を、ひっそりと、決して目立たず、精一杯生き抜いてこられた。

川柳を書き始めたのは、読売新聞の時事川柳のおもしろさに魅せられ、投句したのが切っ掛けと、自作句集の前書きに書かれている。

1982年から今日まで、読売新聞に度々投稿し入選した。ニュースを題材に、するどい風刺をきかせた句を作り続け、2006年には文芸三島川柳の部で奨励賞を受賞。ご冥福を心より祈ります。

― 短 歌 ―

列車にて独立宣言の地より来しロングコートの司祭にも似て

左利きのオバマが左手でサインするイラク撤退・グアンタナモの解放　（でもアフガンは派兵？）

×××

うっとりと姿さんの声を耳に受けセロリ齧（かじ）りて見る日曜美術館

指先の触れあうほどの距離が好き月に一度の図書館九条の会

わが胸のくらがりに見ゆ蓮池はたえず小さき泡の音する

浅野　和子

楽々パソコン教室のご案内
毎週水曜日　夜
生涯学習センター
５Ｆ（パソコン教室）
午後7時～8時半
月４千円、１回1000円
【個別指導対応】
ワード、エクセル、デジカメ、
画像処理、ホームページ作成等
連絡先：055-986-1301（勝俣）

北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）への日本の対応？
なぜ、この時期にミサイル（人工衛星）を打ち上げたのか
日時：5月17日（日）　14時～16時
会場：沼津労政会館　第1会議室
講師：森 正孝 さん
私たちは、今こそ朝鮮問題については冷静に状況を判断して発言し行動することが必要と思います。そのために、知りたいこと、疑問について学ぶ集いをもちます。
◎小泉総理大臣と金正日朝鮮民主主義人民共和国国防委員長が平壌で出会い会談した「平壌宣言」(2002. 9) はどうなっているのか。
◎朝鮮民主主義人民共和国の人工衛星って、核の問題は。
◎拉致問題はどうすれば解決するのか。
会場費 300円
主催 ぬまづ憲法9条の会
連絡先・神田 055-921-7755)

ヘイユー・カルロス社のご案内！
富士に住んでいたドミニカ共和国の青年カルロス・ロチェット（32歳）さんは派遣切りで、職もアパートも失い、路上生活に追いやられました。
富士や沼津の役所の窓口に相談に行きましたが相手にされず、3月頃、三島の在日外国人支援団体（カサ・デ・アミーゴス）に救援を求めました。
しかし、ハローワークに行っても職は無く、職が無いなら自分達で職をつくろうと、「便利屋」、「何でも屋」として、部屋の片付け、庭掃除、老人介護のお手伝い、電気器具の修理、出来ることは何でもやる個人会社として、「ヘイユー・カルロス社」を立ち上げました。
料金は格安で時間250円から500円程度、相談に応じます。
ご用命の連絡先は
080-3671-8706（カルロス）、090-5009-3640（堀）
またはアミーゴス事務所（981-3599）まで！

みしま源氏物語を読む会
と　き：毎月第1・3月曜日（月2回）
午前10時15分～11時45分
ところ：三島商工会議所 会議室
内　容：『源氏物語』 使用テキスト：角川文庫
会　費：月2000円（テキスト資料代・講師料等含む）
※使用テキスト等は会で用意します。
問い合わせ：『源氏物語を読む会』055-972-4953

♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥
映画から学ぼう！
自然派ママたちの月イチ上映会
♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥
5月22日（金）10時～12時
『ジャーハダ イラク民衆の願い』
今、イラクで何が起っているか。子どもたちはどうなっているのか。テレビや新聞では知らされていない真実が見えてきます。
会場 成真寺（大社町7）
参加費 200円 子供連れOK
連絡先 055-975-4740 土屋利絵
主催 自然派ママたちの座談会